

## 5. 講座スケジュール

### 【テーマ5】人口減少時代の、社会の仕組みとデザインを考える

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	講座名	内容	講師
11月17日 (水)	1	17:30	18:30	60	未来の世代を参画させるための フューチャーデザイン	持続可能な自然と社会を将来世代 に引き継ぐための社会制度のデザ イン手法である、フューチャー・ デザイン(FD)。今の世代と将来 の世代の「しあわせ」のために、今 何をすればよいのだろうか。FD の理論・実験・実践を学習する。	西條 辰義 総合地球環境学研究所特任教授/ 高知工科大学フューチャー・デザイン 研究所長
	2	18:30	19:00	30	ミニ・フューチャー・デザイ ン・セッション		
11月24日 (水)	1	17:30	18:30	60	関係人口とサードプレイス	人口減少時代において、地域の 「関係人口」を増やしていくとい う考え方が広がっている。その関 係人口を増やす一つの道として、 家庭、職場に加えて「サードプレ イス」を作っていくという方法と 実例を学ぶ。	石山 恒貴 法政大学大学院 政策創造研究科 教授
	2	18:30	19:00	30	意見交換		

## 5. 講座スケジュール

### 【テーマ6】 公共政策としてのナッジを考える

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	テーマ	内容	講師
1月19日 (水)	1	17:30	18:30	60	行動経済学とナッジ	罰金や補助金を使わず、行動経済学を活かして人の行動を支援する「ナッジ (nudge)」。公共政策でも幅広く活用されており注目されている。本講では、ナッジの基本的な理論を学び、応用事例などを考えていく。	竹内 幹 一橋大学 経済学研究科 准教授
	2	18:30	19:00	30	ディスカッション		

日程	時限	開始	終了	時間 (分)	テーマ	内容	講師
1月26日 (水)	1	17:30	18:30	60	ナッジや人間中心デザインを活用した自治体の未来	地域課題の解決にナッジを活用するためのツールや、健康、環境、防災等での活用事例を紹介する。またナッジを超えて、人間中心に自治体をデザインした先の未来について、国内外の最新の取り組みを紹介する。ナッジについては、簡単なワークで実践することも想定している。	津田 広和 NPO法人PolicyGarage代表/ 横浜市行動デザインチーム YBiT 創設代表
	2	18:30	19:00	30	質疑応答 & ワーク		

### 【テーマ7】 情報交換会 (2月予定)



## 7. お問い合わせ先

〒170-8470 東京都豊島区西巢鴨3-20-1

大正大学 地域構想研究所 事務部 担当 山本、木村

TEL : 03-5944-5482

FAX : 03-5394-3055

Mail : [info\\_chikouken@mail.tais.ac.jp](mailto:info_chikouken@mail.tais.ac.jp)